

令和3年度鹿児島県高等学校男子・女子サッカー競技大会

感染拡大防止ガイドライン

関係各位

鹿児島県高等学校体育連盟
サッカー競技専門部

1. 基本事項

県高体連が示す「令和3年度主催大会等の開催における感染拡大防止ガイドライン」を基本とし、以下に記載する事項について遵守すること。

2. 感染防止対策規定

(1) 運営について

- ①選手・役員・補助員・引率・審判員等のすべての関係者に、大会2週間前からの健康観察や検温を実施させ、37.5℃以上の発熱者や体調不良者は参加を見合わせる。
- ②すべての来場者にマスクを着用させ、こまめな手洗い・うがい・手指消毒などを呼びかける。消毒液を出入口付近に設置する。
- ③役員や補助員は必要最小限の人員で行う。
- ④会場の施設や用具は適宜消毒を行う。
- ⑤取材人数を最小限にすることを報道各社に依頼すると共に、選手へのインタビュー等も極力控えるよう呼びかける。
- ⑥大会中に発生したごみは、各自の責任で必ず持ち帰る。

(2) 参加校・観戦者（保護者・家族に限る）について

- ①大会当日前までに37.5℃以上の発熱が3-4日続いた日がある、または極度の咳や倦怠感などの症状があったりするものについては大会参加を見合わせる。
- ②参加生徒は、大会2週間前から検温を行い、体調チェック表に記入、顧問確認を受ける。大会中は、必ず持参すること（大会終了後2週間まで）。
- ③参加生徒・観戦者は常にマスクを着用する。ウォーミングアップや試合中の生徒はその限りではない。また、こまめな手洗い・うがい・手指消毒などを呼びかける。
- ④観戦者は事前に保護者入場者名簿を本部に提出する。
- ⑤握手、抱擁などは行わない。
- ⑥社会的距離（できるだけ2m、最低1m）を確保する。
- ⑦大声を出しての応援は控え、拍手での応援を行う。
- ⑧来場の際に検温・消毒をお願いすることがある。37.5℃以上の発熱がある方の入場は控える。
- ⑨会場での唾・痰吐き、うがい等は飛沫が飛び感染の原因になるため避ける。
- ⑩プレー以外の不要な接触を避け、またピッチ上で会話する際も距離について配慮する。
- ⑪ベンチ内での社会的距離に配慮し、不要な会話・接触は控える。
- ⑫飲水ボトルの共用を避ける。個人用ボトルを準備するなど接触感染に十分注意する。
- ⑬クーラーボックスを使用する際は、使用者を限定し、消毒液でこまめな手指消毒等を心がける。
- ⑭試合後は速やかに更衣や等を済ませて早く帰宅し、手洗いやうがい消毒等を行い、感染防止に努める。